

<1月新刊>

青春出版社

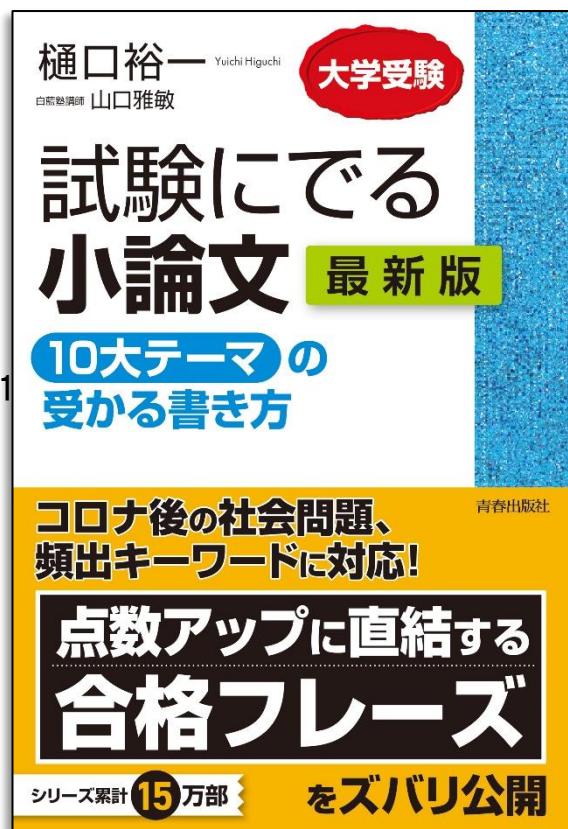
働き方改革、教育格差、SDGs…コロナ後を見据えた入試小論文対策！

試験にでる小論文

10大テーマの受かる書き方【最新版】

2021/1/9 発売

青春出版社（東京都新宿区）は、『試験にでる小論文 10大テーマの受かる書き方【最新版】』（著・樋口裕一／山口雅俊）を1月9日に発売いたします。



小論文に必要なのは「知識」と「合格フレーズ」

大学入試科目の中でも対策が難しいのが小論文。合格する小論文を書くためには、文章の巧さではなく、論理的に書けているかが重要になってきます。そもそも、論理的に書くためには、「知識」と「その知識があることを示すフレーズ」が欠かせません。

本書では、2021年以降の入試小論文で問われそうな“コロナ後の社会問題”をはじめ、これまでの頻出テーマ、最新キーワードの知識と、試験でそのまま使える「合格フレーズ」を紹介します。

この1冊で小論文の基本＆最新テーマ対策ができる！

- ◆この「型」通りに書くだけで小論文になる
- ◆小論文で点が取れない最大の理由は「知識不足」だ！
- ◆コロナ後の世界、少子高齢化…試験にでる「10大テーマ」
- ◆これから出題が予想される【学部別】テーマ＆キーワード集

【書籍情報】

定価：1,397円(税込)
仕様：四六判／208ページ

発売日：2021年1月9日
ISBN：978-4-413-23188-6

【著者プロフィール】

樋口裕一 (ひぐち・ゆういち)

1951年大分県生まれ。早稲田大学第一文学部卒業後、立教大学大学院博士課程満期退学。小論文指導の第一人者として受験生・社会人から圧倒的支持を得ている。多摩大学名誉教授。小論文通信指導「白藍塾」塾長。

山口 雅敏 (やまぐち・まさとし)

1967年群馬県生まれ。中央大学文学部卒業後、中央大学大学院博士課程満期退学。中央大学、法政大学、日本工業大学、昭和女子大学非常勤講師。白藍塾講師。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社青春出版社 プロモーション部：西尾 春香

TEL: 03-3202-1212 / FAX: 03-3203-5130 / MAIL: h-nishio@seishun.co.jp